



## 土木科生徒が機械科の先生から 溶接と金属加工の実技指導を受けました



土木と機械の協働

日 時 平成30年6月19日(火)

対象生徒 土木科3年生 課題研究(地中熱利用班7名)(測量班6名)

内 容 土木科地中熱利用班は、昨年につき、中庭にヒートパイプを立て込みロードヒーティングを行います。  
井戸掘削にあたり、掘削機の作成に必要な溶接と金属加工の実技指導を機械科の先生から受けました。



半自動溶接の指導を受ける



掘削機に付ける金属を曲げる



掘削機に取り付ける様子



掘削機完成



加工後の様子



ポンプに取り付け試運転

### 【スキルアップシートより生徒の感想】

- ・溶接の楽しさを知った。コツを教えてもらったら上手くできた。今後、溶接の資格を取りたい!
- ・火花が出たり、直接目で見られないなどと言われて怖かった。溶接作業は楽しかったが難しく奥の深いものだった。
- ・初めて他の科の実習を学びとても楽しかった。自分の科以外のことを知ることはとても良かった。例えば、溶接する台に電気が流れていて、感電しないようにアースを付けていることや、マスク、エプロン、手袋など安全面に注意していることが印象に残った。やってみなければ分からないことなので、他の科との関わりは大事だと思った。とても良い経験だった。
- ・機械科のことをほんの少しだが、知ることができ良かった。科同士で支えあってもものづくりができていると思った。また、自分の科だけでなく工業高校の理解が深まった。